

研修の受講報告書

令和2年2月11日提出

氏名	岡田行弘
研修日	令和2年2月3日(月) 14:00~16:30
研修名	質問作成のために押さえておくべき基礎知識(講師 永田潤子)
研修場所	京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676-13 メルパルク京都4階

内容

質問力アップのための考え方とコツ

- * 政策の課題の見つけ方
- * 行政に対する資料請求の方法とコツ
- * 総務省の研究会から見る議員の専門性とは
- * 目的別の質問の作り方と必須「4種の神器」
- * 議会のアカウンタビリティ(説明責任)を理解した質問をつくる
- * ケーススタディ ~指定管理など外部委託での質問の場所~

所感

講師は、大阪府橋下知事のブレイン(特別顧問)として、改革に携わる経験をもち、施策の有効性について実践に基づいた具体的な内容を、理解しやすく話されました。

また講演中、受講者に次々と質問を投げ掛けられ、緊張感の中、色々な意見を聞け有意義な時間でした。

政策のサイクル・地域の課題の見える化・指定管理制度について、現状→あるべき姿→国の流れ→白書を学ぶなど議員としての事実確認の仕方が勉強になりました。

優れた一般質問が増えれば、議会が監査機能や政策提案機能を発揮することにつながることを強く感じました。

議員同士の意見交換会等を活発化させ、議会全体の力を高める必要性も感じた研修でした

今回の講演で、学んだことを実行し、議員力・議会力を高めてまいります。